

# 自治研修あきた

No.71

発行 平成27年3月  
発行者 秋田県自治研修所  
TEL 018(873)7100

## 「研修所におけるPDCA」

秋田県自治研修所長 藤井 一徳

年度末は最も多忙な時期ですが、「年明けは研修がなく、暇だろう」と知人の間で誤解されている当所では、新年度の準備のため、講師との調整等を精力的に行っています。

現在の県職員の研修体系は、各役職に必要な能力開発を行う役職段階別指定研修と受講者が科目を選択できる能力開発研修に大別できます。さらに、能力開発研修の各科目は、人事評価の能力評価における期待役割を発揮するために求められる能力・行動の各項目に対応させています。このため、様々な能力に対応した科目がありますが、社会人研修の一般的な分類で言えば、コミュニケーション、業務管理の科目が多くなっています。

コミュニケーションの重要性は言うまでもありませんが、業務管理は管理職だけに求められる能力ではなく、県では人事評価で目標による管理を実践しているため、誰にでも必要な能力であることが理解できるかと思えます。

皆様は目標による管理のほかにも業務管理の様々な手法を習得しているはずですが、実際に職場で実践しているのでしょうか。私の経験からは、品質管理や仕事の進め方の基本とされる Plan-Do-Check-Action の PDCA サイクルそのものの実践が不十分ではないかと感じています。D に力を入れるのは当たり前ですが、行政は概して P を重視し、C と A が弱いと言われています。当所では受講者に対する研修終了直後のアンケートのほか、一部の科目では受講者の行動変化についての追跡ア

ンケート調査を行っています。さらに、全ての研修に実施担当者のほかに評価担当の職員を配置し、講義内容、時間配分、配付資料の分かりやすさや分量、講師の話し方などを評価しています。評価結果に基づき、同一内容の研修が複数回ある場合には内容を変更したり、1 回限りの研修では、次年度での修正にとどまらず、委託業者や講師を変更することもあります。このため、年明けから3月上旬まで講師等との調整を行っており、当所の C と A の内容の濃さは誇れるものと考えています。その結果については、皆様が来年度の研修を受講して判断してくださいと思えます。

さて、私は3月末で退職しますが、県職員最後の職場が当所でよかったと思っています。これまで関わった業務を振り返れば、やり残したことが多いとの思いもありますが、当所で多くの若い職員と接し、若かりし頃の自分を思い浮かべれば、「後生畏るべし」を実感し、心おきなく退職できます。しかし、「後生畏るべし 焉んぞ来者の今に如かざるを知らんや」まではよく使われますが、その後「四五十にして聞こゆることなきは、これ亦畏るるに足らざるのみなり」と続きます。私自身、最後の一文に反省していますが、皆様は、可能性だけにとどまることなく、ぜひ実績をあげてくださるよう期待しております。



# 平成 27 年度に実施する研修のご案内

## 平成27年度研修所研修実施計画

### 役職段階別指定研修(9科目)

新規採用職員前期研修【合同】  
 新規採用職員後期研修【合同】  
 3年目職員研修【合同】  
 キャリア開発研修  
 役付職員研修  
 管理監督職員研修  
 課長級職員研修  
 人事評価者研修  
 現業職員研修《リ》

### 組織力向上研修(3科目)

ブラザー・シスター職員研修《新》  
 女性職員キャリアデザイン研修《新》  
 メンタルヘルス(ラインケア)研修《新》

### 市町村職員研修(6科目)

新規採用職員前期研修【合同】  
 新規採用職員後期研修【合同】  
 3年目職員研修【合同】  
 主任級研修  
 監督者級Ⅰ研修  
 監督者級Ⅱ研修



(備考)

- 1 「能力開発研修」は、選択研修(必修)・応募研修
  - 2 「合同」とは、職員と市町村職員による合同研修
  - 3 《新》とは、平成27年度に新設した科目
  - 4 《リ》とは、平成26年度から研修内容をリニューアルした科目
- ※研修名は変更になる場合があります。

### 能力開発研修【合同】(36科目)◆印は県単独

#### 主に一般職員向け(14科目)

行政法基礎  
 民法基礎  
 業務に役立つ法令の読み方【地区別】  
 財務3表一体理解・分析法  
 ロジカルコミュニケーションで理解力アップ  
 データの見方・活かし方【地区別】  
 業務理解力向上  
 段取り力向上  
 アイデア発想・提案力を磨く  
 行政職員のための実用文章作成  
 成功するプレゼンテーション  
 クレーム対応力  
 職場で活かすセルフモチベーションスキル  
 アサーティブ・コミュニケーション

#### 主に役付・管理監督職員向け(14科目)

実務に活かせる政策法務  
 情報分析(仮称)  
 要因分析  
 業務改善  
 創造的問題解決  
 認識力・判断力養成  
 ファシリテーション  
 変革リーダーシップ  
 意思決定(仮称)  
 リスクマネジメント  
 業務マネジメント  
 コーチング  
 育成指導力  
 挑戦カスキルアップ

#### 体験(2科目)

- ◆NPO体験
- ◆民間体験

#### 政策テーマ別(6科目)

地域産業の振興《リ》(仮称)  
 農林水産業の6次産業化  
 地域資源を活用した観光振興  
 人口減少時代の地域コミュニティ《リ》  
 住民との協働によるまちづくり  
 地域ブランディング

# 新研修の お知らせ

「組織力向上研修」3科目についてご紹介します。

## ☆ブラザー・シスター職員研修

新規採用職員のブラザー・シスターに指定された職員は、日々の仕事の進め方はもちろん、上司や同僚との人間関係や職場の基本的ルール、社会人生活全般に至る幅広い事柄について、新規採用職員からの相談に応じ、適切な助言・支援を行う役割を担っています。

良き相談者・助言者・支援者となるには、相手との信頼関係の構築が第一です。そのためには、「相手の話を聴く」ことや「相手の考え方や価値観を受け容れる」ことが必要となります。

研修では、新規採用職員との信頼関係をつくるためのコミュニケーションのスタンス（態度・姿勢・心構え）を、講義と演習で身に付けます。

新規採用職員とブラザー・シスター職員が信頼し合い、共に成長することを目指します。



## ☆女性職員キャリアデザイン研修

女性職員のみなさん。女性、あるいは妻、あるいは母であるみなさん。みなさんの毎日は充実していますか？一番大事にしていることは何ですか？みなさんは今、仕事を楽めていますか？自分らしい未来を想像できていますか？

男性・女性関係なく能力がある方がマネジメントを担っていく、そういったポジションが当たり前と与えられる中で、女性職員が自身の仕事の状況や家庭事情を踏まえた上で、その能力を発揮し、活き活きと活躍できるようになるために、何が課題かを考えます。

自らのキャリアや価値観を確認し、これまでの自分を見つめ直すことで、これからの自分に求められていること、目指したいスタイル、必要とされる能力について考察します。

## ☆メンタルヘルス（ラインケア）研修

ラインによるケアとは、日常的に部下となる職員と接する現場の管理監督者が行うケアのことで、主な役割は、①職場環境等の問題点の把握と改善、②「いつもと違う」部下の把握と対応、③部下からの相談への対応、④メンタルヘルス不調の部下の職場復帰への支援、の4つです。本庁及び地方機関の班長は、このラインケアの役割を担っています。

健康で明るく働きやすい職場であってこそ、組織としての力が高まります。この研修では、健康で明るく働きやすい職場づくりのために必要となる、ラインによるケアに関する知識や技法を、講義と演習で身に付けます。



## ～自ら学ぶ～ 自己啓発支援「eラーニング」のご紹介

研修所では、職員の主体的かつ自律的な幅広い能力開発の取組を支援することを目的に、インターネットを活用したeラーニングによる学習機会を提供しています。



### ■自分のペースで、分かりやすく、手軽に

eラーニングは、インターネットを利用した学習で、インターネットに接続できる場所なら、いつでも、どこでも、自分のペースで取り組むことができます。

また、ケーススタディを中心としたアニメーションや実写映像で、ポイントを短時間で分かりやすく学ぶことができます。講座は、ビジネススキルから語学まで80以上のバリエーションがあり、自分で何コースでも自由に選択して受講することが可能です。



JMAM eラーニングライブラリ®  
「事務ミスゼロのための仕事の小ワザ20のスキル」より  
【製作・著作】  
株式会社日本能率協会マネジメントセンター  
Copyright© JMA Management Center Inc.

### ■受講状況

今年度は5月に学習者の募集を行い、7月1日の開講に合わせ122人が受講しました。一人当たりの平均受講コース数は3.2コースですが、中には25コースを修了した方もいます。

「事務ミスゼロのための仕事の小ワザ20のスキル」や「自分のためのメンタルヘルスケア基本コース」、「ビジネスに活かす孫子の兵法 戦略入門編」等が人気コースでした。

※平成27年度eラーニング受講者の募集は、今年度同様に行う予定です。

### ■学習者の声

- ・業務が多様化する中、自分の都合にあわせて受講できる「eラーニング」はとてもよいシステムだと思う。
- ・全体として実践的なノウハウが豊富にあり、すぐに役立つもの、基礎的な知識として役立つものが多くあってよい。
- ・講座の多くが、発想の転換や視野を広げるために非常に有効であると思った。

### 編集後記

自治研修あきたNO.71をお届けします。

冬期間、研修所は人の出入りが少なく寒々としていましたが、春の訪れか、少しずつ日差しの暖かさを実感できるようになってきました。間もなく新年度。平成27年度には、新しく3つの研修が加わり、研修所にまたたくさんの受講者の方々の活気があふれることと思います。

来年度も、皆さんの受講をお待ちしています。

(教務班 渡辺)